

その1

バイクツーリング北海道縦断

(帯広～宗谷岬) 2013. 07. 20～28

今回の北海道縦断バイク旅は意外な展開の結果だった。当初今年はイギリスのゴッツオルズ地方のバイク旅と、北海道道東バイクー人旅の計画だった。しかし旅行会社の都合により中止となってしまった。その結果としてこの北海道縦断バイクツアーへの参加となったのだった。

2013. 7. 20 13:14

今年の天候はおかしい、所によって暑かったり、豪雨だったり、猛暑の関東を後に集合地点の帯広に着いたがこの気温、でもやっぱり爽やかだ。



2013. 7. 20 14:43

解散地点

宗谷岬

バイクツーリング北海道縦断ルート図

実走距離

日	月/日	発	宿泊地	距離
1	7/20(土)	羽田空港	帯広ホテル光南	17
2	7/21(日)	〃	糠平温泉	82
3	7/22(月)	〃	旭川不二苑	132
4	7/23(火)	〃	天塩川温泉	145
5	7/24(水)	〃	民宿宗谷岬	152
6	7/25(木)	〃	ホテル豊富	65
7	7/26(金)	〃	美瑛道楽館	47
8	7/27(土)	〃	美瑛道楽館	57
9	7/28(日)	〃	旭川空港	37
合計				734km



天塩川温泉

旭川

美瑛

糠平温泉

帯広

出発地点



丹羽サイクリングツアー参加者総勢 15 名、一定の参加条件が設定されており各々各自のバイク自体を見てもかなりのバイク経験者とわかる。ただほとんどの人は自分と同年代と見え何とかなるだろうと思うと同時に安堵した。

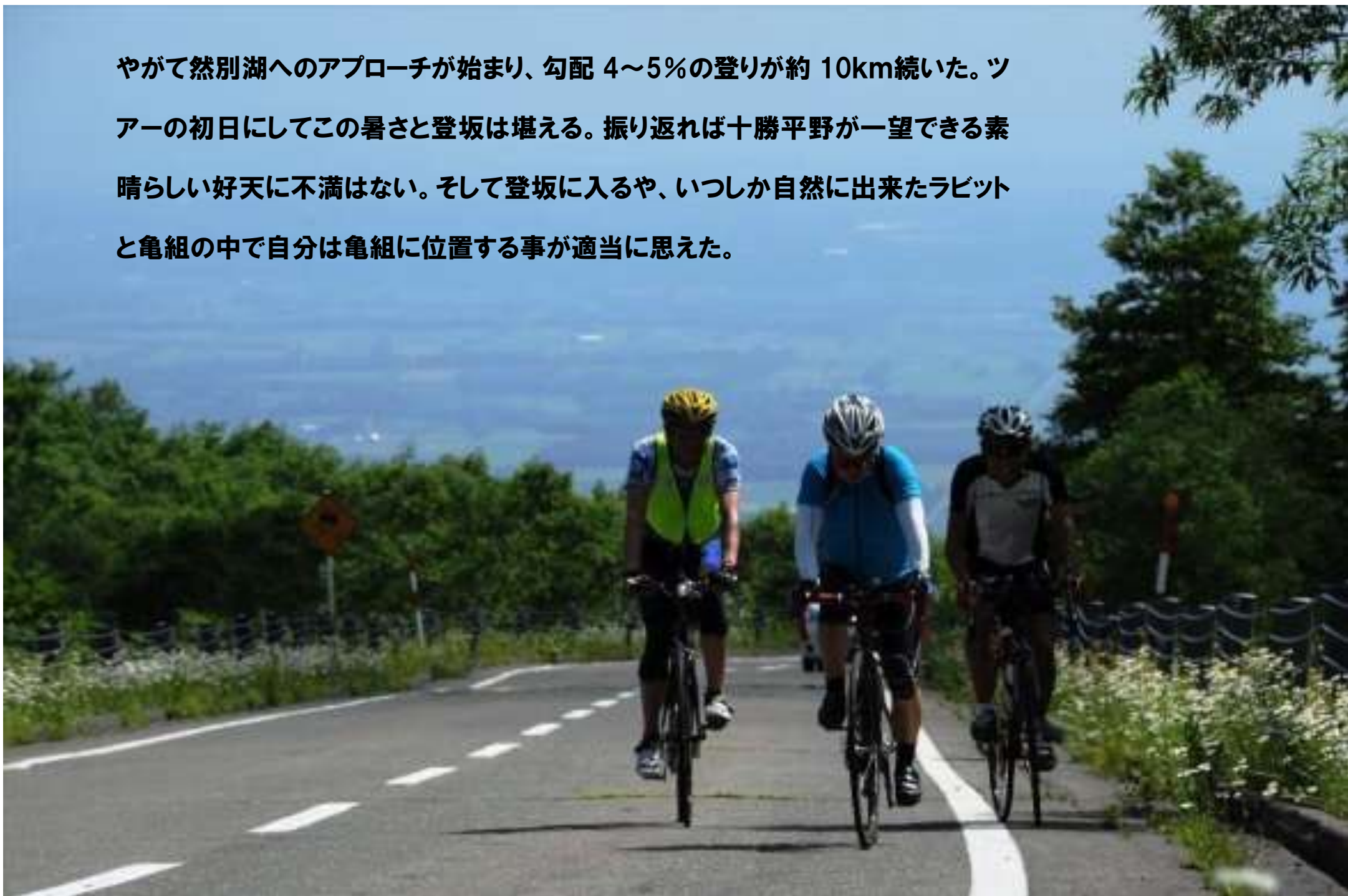
第一ステージ 帯広～然別湖～糠平温泉


帯広の市街を抜けると間もなく山裾に向かってまっすぐに伸びた快適な一本道となった。常日頃は車との戦いが続く横浜でのライドから解放されゆったりとした気持ちになれた。

2013. 7.21 12:19



やがて然別湖へのアプローチが始まり、勾配 4~5%の登りが約 10km続いた。ツアーの初日にしてこの暑さと登坂は堪える。振り返れば十勝平野が一望できる素晴らしい好天に不満はない。そして登坂に入るや、いつしか自然に出来たラビットと亀組の中で自分は亀組に位置する事が適当に思えた。





湖畔間際までうっそうと茂る森林の合間から時々湖面が見え隠れする静寂な道を通過すると再び峠道になった。そして峠を下った所に今宵の宿糠平温泉があった。

然別湖

2013 7.21 13:51

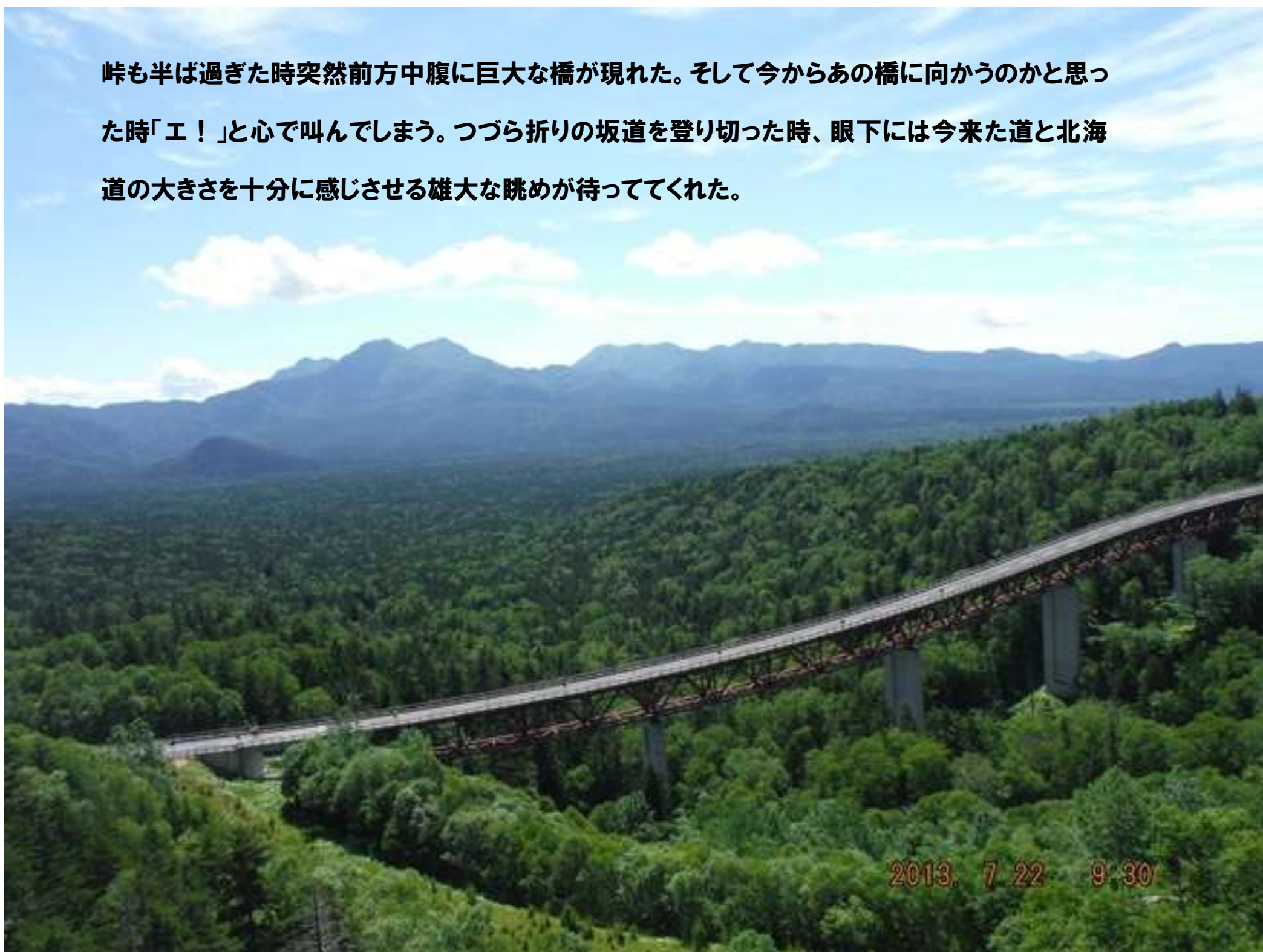


第二ステージ 糠平温泉～三国峠～層雲峡～旭川市内

今日は三国峠越えた。亀組は早めに出発、スタート間もなくただらだらと登りは続く、朝の陽ざしとは言えずでは全快、ただ何とすがすがしく爽やかな事か。全く車社会を忘れさせてくれる別世界に思えた。

2013. 7.22 8:40

峠も半ば過ぎた時突然前方中腹に巨大な橋が現れた。そして今からあの橋に向かうのかと思っ
た時「エ！」と心で叫んでしまう。つづら折りの坂道を登り切った時、眼下には今来た道と北海
道の大きさを十分に感じさせる雄大な眺めが待っててくれた。




2013. 7. 22 9:30



この写真は年賀のネタにしよう！

2013. 7. 22. 9.46

A wide-angle landscape photograph showing a river with white-water rapids flowing through a rocky, gravelly bed. The river is surrounded by lush green forests on both sides. In the background, a range of mountains is visible, with patches of snow remaining on their slopes. The sky is bright blue with scattered white clouds. The overall scene is a beautiful natural setting.

三国峠のトンネルを過ぎもう今日は下りだけだ。何と
気分的に楽な事か。ここは石狩川の源流で大雪山
系の富良野側から見た裏側に位置する。まだ残雪が
多くみられ7月なのに新緑を思わせる光景だ。

2013. 7. 22 10:48